

みえセンター便り No.104

『センター長のコラム』 第11回

7月、夏本番です！7日の七夕は、織姫と彦星が、1年に1度だけ会うことを許された日だと言われています。現代は、飛行機・電車・車などの交通が発達したことで、会いたい人に会いに行くことができ、スマートフォンやSNSなど、連絡もスムーズになりました。昨今のように会いたい人に会えなくても、テレビ電話などでつながることができるようにもなりました。便利な世の中になりましたが、会えることの大切さや、ありがたいと思う気持ちが薄らいでいくようにも感じます。七夕のように、時間をかけた大切なひとときを過ごせたら素敵ですね。

♪ 『令和3年度盲ろう者通訳・介助員養成講座』の受講者を募集しています！

視覚と聴覚の両方に障がいがある方（盲ろう者）に、情報の提供、コミュニケーション支援、外出時の移動介助をする、盲ろう者通訳・介助員を養成します。詳細はセンターホームページに掲載の「募集要項」をご覧ください。申込締切は8/3（火）です。

◆募集コースおよび条件

- <手話コース> 手話で会話ができる方
- <パソコンコース> 要約筆記奉仕員または要約筆記者養成講座のパソコンコースを修了した方
- <点字コース> 点字の読み書きができる方

◆対象者

- ①全日程の80%以上出席できること。
- ②18歳以上であること。
- ③講座修了後に、県の登録盲ろう者通訳・介助員として活動する意志があること。

◆募集定員

全コース合わせて10名 【面接日：8/22（日）】



<手話通訳者養成講座> 受講者募集中！

申込締切 7/16（金）

<要約筆記者養成講座> 受講者募集中！

申込締切 8/6（金）

詳細はセンターホームページに掲載の「募集要項」をご覧ください。

♪ 7月1日 電話リレーサービスが始まりました！

聴覚障がい者等ときこえる人の電話を、手話や文字チャットと音声で通訳することにより、即時双方向につながることでできる公共インフラです。

<このような時に役立ちます>

緊急通報 仕事のやりとり 病院への連絡 家族や友人との会話

ご利用を希望される聴覚障がい者等の方は、一般財団法人日本財団電話リレーサービスへの登録が必要です。



三重県聴覚障害者支援センター

三重 聴覚  

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階 FAX(059)223-3301/TEL(059)223-3302
<http://www.deaf-mie-center.com/> e-mail: deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp
 □利用時間 午前8時30分～午後5時 □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

字幕映像ライブラリー NEWS

今回のおすすめ作品

『つくるということ』

布からデザインして服をつくる、その優れた日本の作り手と、美しい日本の原風景で生きる女性の姿を描く。日本のブランド「ミナ ペルホネン」の協力のもと、ものづくりに携わる人々の想いが映像から伝わってくる。

ニューヨークフェスティバル金賞、アジアテレビ賞（最優秀撮影賞）など日本だけでなく、世界で称賛を浴び様々な賞を受賞した作品。

🗣️語り：蒼井優

📺平成29年・関西テレビ・14分



『紅の豚』

深紅の飛行艇を操る豚のポルコ・ロツソは、かつて人間だった頃、イタリア空軍のエースだった。今はアドリア海の小島に隠棲し、空中海賊（空賊）を退治した賞金で暮らしている。エンジン整備のためミラノに向かって飛んでいたポルコは、空賊の雇ったカーチスと遭遇し撃墜されてしまう。ピッコロ工房で艇を改修したポルコは、エンジニアのフィオとともにカーチスとの決闘に臨む。平成4年、宮崎駿監督作品。

📺平成4年・スタジオジブリ・93分



ご自宅から、作品の貸し出し申込みや返却ができます。

- ①三重県聴覚障害者支援センターの利用者登録をします（既に登録済みの方は手続きは不要です）。
 - ②「字幕入り映像ライブラリー借受申込書」に必要事項を記入し、支援センターに提出してください（郵送・FAX・メールでOK）。
 - ③貸し出しは、1人1回3巻（枚）まで。
 - ④手渡しでの貸し出しが原則ですが、郵送を希望する場合は、郵送による貸し出しも行っています。
 - ⑤貸し出し期間は2週間まで。郵送による返却もOKです。返却時の郵送料はご負担ください。
- 👉当センターホームページに、申込書や作品リスト、動画『字幕入り映像ライブラリーの利用について』を掲載していますのでご覧ください。